

報道関係各位

慶應義塾大学 SFC 研究所

第13回 データビジネス創造コンテスト本選発表会（9/11）を開催 ～Digital Innovators Grand Prix 13 (DIG13)～

「モビリティデータが創るスマートシティ」をテーマに、
タクシー関連データから未来の生活をよりよくする提案を発表

慶應義塾大学 SFC 研究所データビジネス創造・ラボ（代表：村井 純）は、株式会社 Mobility Technologies（代表取締役社長：中島 宏）のサポートのもと、「第13回 データビジネス創造コンテスト ～Digital Innovators Grand Prix 13（略称：DIG 13）」を実施しています。その本選発表会・審査会・表彰式を9月11日（土）にオンラインにて開催いたします。予選審査を通過した10チームが本選審査会に参加予定です。ぜひご取材ください。

1. 趣旨

本コンテストは、全国の高校から大学院に通う生徒・学生を対象として、タクシー乗降件数に関する統計情報、ドライブレコーダー画像や独自に収集したデータを多角的に分析し、未来の生活をよりよくする提案を募集します。

データ活用がもたらすビジネス機会がますます増える中、テクノロジーやデータを活用できる人材が不足しているために、解決されていない課題がたくさんあります。本コンテストでは、幅広い年代の学生たちに、データ分析を通じて社会課題への理解を深め、解決策を提案する機会を提供します。その結果、データを活用できる人材の育成を目指します。

2. 実施概要

■テーマ（目的）

「モビリティデータが創るスマートシティ」

■本選発表会・審査会・表彰式

日時：2021年9月11日（土）13:30～18:20（開場 13:20） オンラインにて開催

■本選発表会進出チーム（順不同）

カモメ（東京都立白鷗高等学校）

LINK（武蔵野大学）

7th-Iron（筑波大学大学院）

MJAN2021（関西学院大学）

Gemileo（武蔵野大学）

マヨコーン（専修大学）

どりばー君（金沢工業大学）

なかむー（専修大学）

EKGPs（慶應義塾湘南藤沢高等部）

ママーリ（関西大学）

■応募資格

日本の高等学校、高等専門学校、大学、大学院に所属する生徒・学生（社会人経験者を除く）

■本選審査基準

予選結果に加え、「データ活用性」「提案施策の有用性」「プレゼンテーション」の3つの基準をもとに審査を行います。

■審査員長

村井 純 慶應義塾大学教授

■主催

慶應義塾大学 SFC 研究所 データビジネス創造・ラボ

■ビジネスパートナー

株式会社 Mobility Technologies

■後援

経済産業省、総務省統計局、独立行政法人 統計センター、国立研究開発法人 科学技術振興機構、大学共同利用機関法人 情報・システム研究機構 統計数理研究所、一般社団法人 日本統計学会、応用統計学会、公益社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会、一般社団法人 情報処理学会 情報処理教育委員会、一般財団法人 日本情報経済社会推進協会、一般社団法人 データサイエンティスト協会

■協力

アクセンチュア株式会社、株式会社ブレインパッド、NTT コム オンライン・マーケティング・ソリューション株式会社、株式会社デジタルガレージ、株式会社電通デジタル

詳細は、公式サイトをご覧ください。

第13回データビジネス創造コンテスト公式サイト <http://dmc-lab.sfc.keio.ac.jp/dig13/>



*本プレスリリースに掲載されている会社名・商品名は、それぞれ権利者の商標または登録商標です。

*本選の観覧をご希望の方は、当日お時間になりましたら以下の URL からご参加ください。

<https://us06web.zoom.us/j/86732519787>

*本選の取材をご希望の方は下記問い合わせ先にご連絡ください。

【本コンテストに関する問い合わせ】

慶應義塾大学 SFC 研究所 データビジネス創造・ラボ事務局 E-mail : dig-info@sfc.keio.ac.jp

【配信元】

慶應義塾大学 湘南藤沢事務室 学術研究支援担当

E-mail : kri-pr@sfc.keio.ac.jp TEL : 0466-49-3436 FAX : 0466-49-3594